登山だより

■五月行事日程

一日～七日
聖天秘供(聖天堂)

十一日、二十三日
弁天様御縁日

八日
仏舎利詣り(仏舎利塔)

十日、三十日
御詠歌勉強会(十時山麓不動院)

十七日
御詠歌入門(十時山麓不動院)

十八日
高尾山天狗まつり

二十八日
奥之院開扉供養(十時奥之院)
月例写経会
(十三時山麓不動院)

二十九日
高尾山とんとんむかし
「語り部の会」
(十二時半山麓不動院)

二十一日
飯縄様御縁日
神徳報謝百味飲食供
(九時大本堂)

☆**神徳報謝百味飲食供**

高尾山御本尊飯縄大権現様の日々の御加護に感謝し、沢山のご供物を捧げて御本尊様威光倍増の為、御供養申し上げる法要です。

皆様の御志納を受け付けておりますので、ご希望の方は本堂までお申し出下さい。

尚、法要終了後に御百味のお札を授与致します。

毎月二十一日午前九時勤修
御志納金　一口三千円以上

毎日のお護摩奉修時間

(4月15日～10月31日まで)

午前 5時30分
〃 9時30分
〃 11時00分

午後 0時30分
〃 2時00分
〃 3時30分

ご講中・団体等御相談下さい。

高尾山 四季の草花 97

ユキヤブケマン　雪藪華鬘

ケマンソウ科・キケマン属

ムラサキケマンの変異タイプであり、①先端がムラサキ色のものを「シロヤブケマン」②先端まで白い色のものを「ユキヤブケマン」③「ムラサキケマン」そのものは「ヤブケマン」と呼ばれています。

先端が紫色、白色の花を一般的に白花ケマンと呼んでいます。

ケマン（華鬘）とは、仏具の一種であり、仏前に吊るす荘厳具です。沢山ついたこの花が華鬘の様子に似ていることから、この名前が付いています。

林地や道脇に生え、茎(くき)はまっすぐに伸びて、二十～五十センチほどになり、葉は二～三回羽根状に細かく裂(さ)け、裂片(れっぺん)は更に深く切れ込んでいます。

先端が紫色の花は多く見かけますが、白色の花は数が少ないです。

※有毒植物ですので、注意して下さい。

（撮影・文　中村　毅人）

訂正のお知らせ

先月号三ページ「法の水茎」の文中、三段十行目にあります、「穏」の振り仮名「のど」を「おだ」と訂正させて頂きます。

茲に謹んでお詫び申し上げます。

◎写仏入門の御案内

心安らぐ仏様のお姿を描いてみませんか。

日時　第三木曜日
場所　山麓不動院
時間　十二時半より
参加費　千五百円

尚、詳細は写仏担当の堀江までご連絡下さい。

発行所
東京都八王子市高尾町2177
大本山
高尾山薬王院
郵便番号 193-8686
電話(042)-661-1115(代)
FAX(042)-664-1199
発行人 菅谷秀文
編集人 渋谷秀芳
印刷 ヒラツカ印刷社
毎月1回1日発行
1部50円

高尾山薬王院ホームページ
http://www.takaosan.or.jp